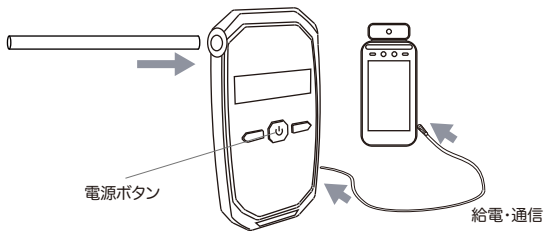
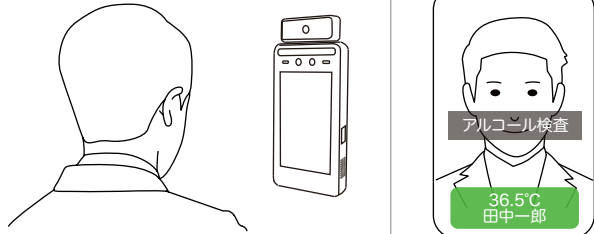
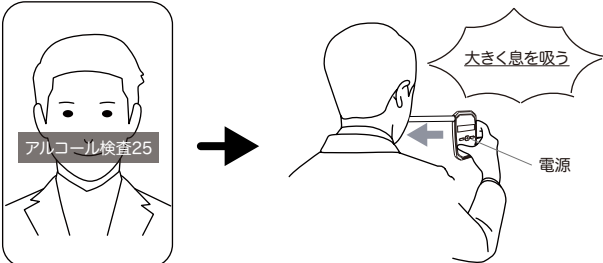
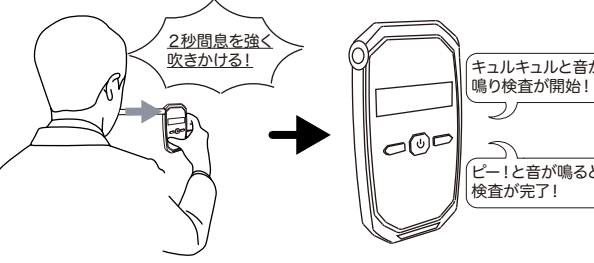
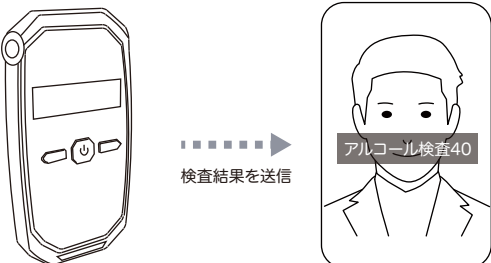
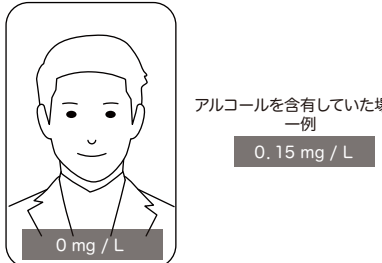


# TC02 サーモカメラ アルコールチェック

## A. 実際のアルコール検査を行なう

<p>①アルコールチェッカーにストローを差し込む</p>  <p>アルコールチェッカーとストローを用意し、アルコールチェッカー前方左側からストローを差し込みます。ストローは市販のものを利用いただけます。TC02本体へデータを送信する場合は、USBポートへ付属コードを差し込んでください。</p>	<p>②顔認証する</p>  <p>呼気検査(アルコールチェック)が必要なユーザーの顔認証を行ないます。初期設定では、表面温度測定も同時に動作します。 ※事前に顔登録する必要があります。</p>
<p>③カウントダウンが始まったら…</p>  <p>カウントダウンが始まったら、アルコールチェッカーの電源を入れます。アルコールチェッカーに「blo」と表示されたらそのまま大きく息を吸い、①で用意したアルコールチェッカーを手に持ち口運びます。そのままストローを咥えてください。</p>	<p>④アルコールチェッカーへ息を吹きかける</p>  <p>2～3秒間息を強く吹きかけてください。※吹きかけ方が弱いとエラーになります。正常に検査が始まると「キュルキュル」と鳴り、「ピー」とすると検査が完了します。</p>
<p>⑤検査結果の送信</p>  <p>検査が完了すると有線通信でTC02本体へ検査結果を送信します。送信時間として、検査完了から最大5秒ほど要します。</p>	<p>⑥検査結果の受信</p>  <p>検査結果を受信するとディスプレイに「〇mg/L」と検査結果が表示されます。この段階で【田中一郎さんの検査結果は0mg/L】と本体へ記録されます。アルコールを含まない場合には、0を超える値が表示されます。</p>

## B. 検査結果を確認する

<p>①事前設定の①から④までを行なう</p>  <p>事前設定の①から④までを行ない、TC02本体にログインします。その後「詳細検索」をクリックします。</p>	<p>②検査結果履歴を確認する</p>  <p>「呼気アルコール濃度」としてTC02本体へ保存されています。この履歴をCSVデータとしてダウンロードすることも可能です。</p>
--	--